

第14期 決算公告

平成25年3月27日

神奈川県小田原市中町一丁目11番3号
株式会社オーバルテック
代表取締役社長 入山 圭司

貸借対照表

(平成24年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	87,529	流動負債	39,929
現金及び預金	41,285	買掛金	15,804
売掛金	38,564	未払金	7,266
仕掛品	571	未払費用	5,872
原材料及び貯蔵品	4,356	未払法人税等	70
未収入金	2,435	未払消費税等	2,057
その他	585	預り金	3,402
貸倒引当金	△270	賞与引当金	5,456
固定資産	2,999	固定負債	26,809
有形固定資産	982	退職給付引当金	22,899
機械及び装置	193	役員退職慰労引当金	3,910
工具、器具及び備品	789	負債合計	66,739
無形固定資産	789	純資産の部	
ソフトウェア	571	株主資本	23,790
その他	218	資本金	10,000
投資その他の資産	1,227	利益剰余金	13,790
その他	1,227	利益準備金	2,500
		その他利益剰余金	11,290
		別途積立金	181,500
		繰越利益剰余金	△170,209
		純資産合計	23,790
資産合計	90,529	負債純資産合計	90,529

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

- ・原材料及び仕掛品

総平均法（月別）による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

② 無形固定資産（リース資産を除く）

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

③ リース資産

- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績等を勘案して必要額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務（簡便法により自己要支給額の100%）に基づき計上しております。

④ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、規程に基づく当事業年度末要支給額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純利益 4,417 千円